

# 「科學日文」について

木下大輔

2021 年 09 月 15 日

この文書には、「科學日文」についての説明が書かれています。「科學日文」を受講（或いは、聴講）しようと思っている人は、必ずこの文書を読むこと。

## 1 「科學日文」の特徴

「科學日文」の特徴は以下の通りです。

- 科学雑誌を読んで日本語を学習します。
  - 科学が好きな人を歓迎します。
  - 科学が嫌いな人が受講すると苦労することになるでしょう。
  - 「科學日文」では、毎週、2 ページから 4 ページの記事を読みます。
  - 「科學日文 II」では、毎週、8 ページから 10 ページの記事を読みます。
- 教室では基本的に日本語を使います。
  - どうしても日本語で上手く質問できないという場合には、中国語で質問しても構いません。
- 教室では日本語会話を重視します。
  - 日本人と日本語で会話ができます。教室で積極的に日本語を使う人を歓迎します。
  - 毎週、最低限一回は教室で発言すること。
- 宿題では日本語で作文をしてもらいます。
  - 宿題では日本語を書く訓練をしてもらいます。
- 自宅での学習に時間を割くことが期待されます。
  - 自宅に戻った後、科学雑誌の記事を読み直したり、宿題をしたりする時間が必要です。
- 受講者は日本語の基礎が理解できていると仮定します。
  - 日本語の文法の学習が不十分な人は自主的に学んでください。
- 語学の講義なので毎週出席する必要があります。
  - 合理的な理由のない欠席があれば減点の対象となります。

## 2 成績について

成績は以下のように評価します。

- 宿題
  - 合計十回の宿題を提出してもらいます。
  - 宿題の提出〆切は、宿題の配布から三週間後とします。

- 宿題は、 PDF ファイルとして配布します。
  - ▷ 毎週水曜日の講義終了時間までに公開します。
  - ▷ 次の週の月曜日の 18:00 までにファイルをダウンロードすること。
- 一回の宿題で最大 5 点の点数を得られます。
- 全部で十回なので、宿題部分の配点は 50 点です。
- 宿題の提出期限に間に合わなかった場合には減点します。
  - ▷ 1 日から 7 日の遅れ: 1 点減点
  - ▷ 8 日から 14 日の遅れ: 2 点減点
  - ▷ 15 日から 21 日の遅れ: 3 点減点
  - ▷ 22 日から 28 日の遅れ: 4 点減点
  - ▷ 29 日以上の遅れ: 5 点減点
- 宿題は、十分な時間をかけて作成すること。

- 期末試験

- 期末試験は 2022 年 1 月 12 日の 18:00 から行う予定です。
  - ▷ もしも都合の悪い人がいたら、2021 年 9 月 29 日までに申し出ること。
- 期末試験の配点は 50 点です。
- 期末試験では、日本語で作文をしてもらいます。普段から、日本語で文章を書く練習をしておく必要があります。
  - ▷ 平仮名や片仮名を正確に書けるように練習しておくことも重要です。

- 欠席と遅刻について

- 語学の講義なので毎週の講義の時間に教室に来る必要があります。
- 合理的な理由のない欠席や遅刻があれば、減点します。
  - ▷ 合理的な理由のない一回の欠席につき、10 点減点します。
  - ▷ 「卒業旅行」や「家族との食事」は欠席する合理的な理由にはなりません。
  - ▷ 病気や怪我などで欠席した場合には、病院での治療代金の支払いの領収書などを持参すること。
- やむを得ない事情により欠席した場合には、自発的に説明に来ること。
- 自発的な説明がない場合には、合理的な理由のない欠席として記録します。

- 教室でほとんど発言をしない人

- 学期中、教室でほとんど発言をしなかった人については、最終的な成績を決定する際に、そのことを考慮します。

- 追加の課題の提出について

- 自分の成績が悪そうだと思ったら、自発的に追加の課題を準備し、提出すること。
- 追加の課題は 2022 年 1 月 17 日 14:00 まで受け付けます。
- 追加の課題については、電子ファイルでの受け付けはしません。印刷したものを持ってきてください。
- 提出先は、科四館（健雄館）十階の S4-1006 です。

### 3 科學日文を受講する上で求められること

- 毎週、必ず出席すること。
  - 語学の講義なので、毎回、教室に来る必要があります。
  - 「出席しなくても合格点をもらえる講義を探している」という人は、別の講義を選びましょう。
- 講義の時間以外にも自宅や寮で学習すること。
  - 宿題の解答を準備するためには、課題の文章をよく読まなければなりません。また、意味のわからない言葉について辞書で調べたり、作文するときに関係する言葉の用例を調べる必要があります。宿題を完成させるのに、最低限 2-3 時間必要となるでしょう。
  - また、語学の上達のためには、毎日の訓練が必要です。短い時間(例えば、毎日 15 分)でもよいので、毎日、日本語を聞く習慣をつける必要があります。
- 教室で積極的に発言すること。
  - 語学の上達のためには、積極的に話しをすることが必要です。完璧でなくてもよいので、教室で積極的に発言するようにしましょう。
- わからないことは質問すること。
  - わからないことがあれば、すぐに質問するようにするとよいです。教室では、いつでも質問を受け付けます。

### 4 配布資料について

- 授業で配布する資料の一部は、無制限に配布することができないものも含まれます。そのため、大学内部からのみダウンロード出来るようにしています。
  - 大学の寮などからオンライン授業に参加する場合には、大学の Wi-Fi を使ってファイルをダウンロードしてください。
  - 自宅からオンライン授業に参加する場合には、大学の VPN サービスを使ってファイルをダウンロードしてください。
- 配布資料は、授業開始から二日間のみダウンロード出来るようにしています。
  - 授業中に、必ずファイルをダウンロードしておくようにしてください。
  - やむを得ない事情により欠席した場合には、二日以内にダウンロードするようにしてください。
    - ▷ 数日間、入院していたというような場合には、相談にくること。或いは、他の学生からコピーさせてもらうこと。
  - また、ダウンロードしたファイルは、きちんと管理するようにしてください。
  - ダウンロードしたファイルがどこにあるかわからなくなると、期末試験の前に復習できず困ることになります。
- 授業で読む文章を PDF ファイルとして配布しますが、その PDF ファイルはパスワードで保護されています。
  - パスワードは、授業中に公開します。
  - パスワードは、忘れてしまったときのために、ノートに書き留めておくとよいでしょう。

## 5 その他注意事項

- 17:50まで別の講義を受けていて、18:00にO-314教室まで来られない、という人がいたら相談に来てください。
  - 時間が間に合わない人がいたら、18:10開始にすることも考えます。
  - 教室に来るのが間に合わないかもしれないと思った人は9月29日までに相談すること。
- 聴講(旁聴)を希望する人は、その旨申し出てください。
  - 誰が教室にいるのか把握しておきたいからです。
  - 聴講(旁聴)の人も、宿題を提出する必要があります。
- 余裕をもって受講すること。
  - 一年生、二年生、三年生で、今学期、16単位しか受講するつもりがない人は、この講義を受講しないでください。
  - 四年生で、今学期、9単位しか受講するつもりがない人は、この講義を受講しないでください。
  - 五年生以上で、今学期、一課目しか受講するつもりがない人は、この講義を受講しないでください。
  - 以前に、一年生の学生で、ギリギリ16単位しか受講しておらず、「科学日文」を学期の途中で受講の取り止めをした人がいました。通常の方法で受講を取り止めると退学になってしまうので、その学生は學務長に「日本語の授業のはずなのに、科学についてばかり教えているひどい講義だ」と不当な訴えをしていました。このようなことがないように、16単位ギリギリではなく、余裕をもって受講してください。
- 自宅での語学の学習について
  - 語学の学習は、継続して行うことが重要です。短い時間でも、毎日、自宅でも何か学習すると効果的です。
  - 日本語のラジオ放送やニュースを聞くとよいでしょう。
- 講義についての詳しいことは去年受講していた学生に聞いてみましょう。
  - 「科学日文」の講義について、もっと詳しいことを知りたい、という人は、去年受講していた学生に質問してみてください。
- お父さん、或いは、お母さんが日本人だという人は要注意です。
  - 家で日本語をよく使っている人でも、きちんと学習しないと良い成績がもらえないことがあります。
  - 「日本語なら得意だから簡単に合格できるだろう」とは思わない方がよいです。
  - 科学的な内容の文章を読むには、根気が必要です。時間を確保し、集中して読まないと内容を理解できません。簡単ではないので、安易な気持ちで受講しない方がよいです。
  - 日本で育った人、本人が日本人という人も同様です。

## 6 今学期特有の注意事項

- 今学期は、少なくとも部分的に、オンライン授業が実施されます。宿題は、Google Formを使って提出してください。
  - <https://forms.gle/FAe6FctGuYzf6Pq96>
- 宿題は、メールを使って返却します。
- 毎週の講義に出席したら、講義終了時に出席を報告してください。これも、Google Formを使って報告してください。
  - <https://forms.gle/gUBmvYRASz22pq9P8>